



島根県立宍道湖自然館ゴビウス第 63 回特別展



「守りたい!消えゆく生きものたち 2026」

～しまねレッドデータブックの生きもの 水辺編～

2026 年 4 月に 12 年ぶりに改訂された『しまねレッドデータブック』に合わせ、身近な水辺の変化と絶滅の危機にある生きものたちの現状を紹介する特別展です。

常設展示しているニホンウナギやワカサギが絶滅危惧種である事実や、島根の豊かな自然の中で生息環境が減っている理由を分かりやすく解説します。

さらに特別展会場では、ハマガニやヒラテテナガエビといった甲殻類、貝類、水生植物などを間近で観察できます。



ヒラテテナガエビ



ハマガニ



マメコブシガニ

1. 開催期間 7 月 15 日(水)～8 月 31 日(月)
※会期中に休館日はありません。
2. 開催場所 島根県立宍道湖自然館ゴビウス館内（常設展・特別展会場）
3. 展示生物 ハマガニ、ベンケイガニ、マメコブシガニ、イシガイなど
約 12 種 30 点を展示
(常設展を除く。種数、展示数は変更することがあります。)
4. 入 館 料 大人 550 円、小中高生 200 円、幼児無料
5. 期間中のイベント
隣接する宍道湖グリーンパークと同時開催！子どもから大人まで楽しめる「守りたい！水辺の生きものスタンプラリー」を開催します。ゴビウスとグリーンパークを巡りながら、2 つのスタンプを集めると、暗いところでほんのり光る、絶滅危惧種のシールをプレゼントします。
6. お問い合わせ先
宍道湖自然館ゴビウス（出雲市園町 1659-5）
開館時間 9：30～17:00（最終入館 16：30）
ホームページ <https://www.gobius.jp> Tel 0853-63-7100

